平成26年度(25年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市養正公民館 >

1. 指定管理者名公益財団法人 多治見市文化振興事業団 2. 指定期間 平成23年 4月 1日 ~ 平成28年 3月31日

(1)養正公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)養正公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

3. 業務の範囲

西項目		細目を記録	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
IM TO I		①佐乳の利用変/利用時間		平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満~95% 4 点	年次報告書P54.55(利用率・利用人数) ※平均値比●% = (H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:43.7%(平均値比114% = 43.7%÷38.2%) 研修室(1):40.2%(平均値比109% = 40.2%÷36.8%) 研修室(2):41.7%(平均値比97% = 41.7%÷43.0%) 和室(1):31.7%(平均値比90% = 31.7%÷35.4%) 和室(2):22.8%(平均値比91% = 22.8%÷25.0%) 料理実習室:13.0%(平均値比103% = 13.0%÷12.6%) ・全体としては昨年とほぼ同じ利用率であった。 ・大ホールの利用率が、39.4%から43.75%に増加した。これは、学校の部	4点
				平均値比(101%)=利用率(32.2%)÷31.9%(上記(2)適用)		活動やサークル化支援により定期利用する団体が増加したことによるもの。	
		②利用人数 5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~ 95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0 点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。(1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値(2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数)(3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	i 105%未満~95% 点	年次報告書P54.55(利用率・利用人数) ※平均値比●% = (H25度実績) ÷ (過去2年間実績平均値)) 大ホール:22,675人(平均値比114% = 22,675人÷19,873人) 研修室(1):8,248人(平均値比102% = 8,248人÷8,079人) 研修室(2):8,102人(平均値比96% = 8,102人÷8,414人) 和室(1):5,837人(平均値比85% = 5,837人÷6,890人) 和室(2):4,983人(平均値比90% = 4,983人÷5,552人) 料理実習室:1,439人(平均値比95% = 1,439人÷1,512人)	4点
利用状 ()				平均値比(102%)=利用人数(延べ51,284人)÷50,319人(上記(2)適用)			
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15) 15		仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、 は様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の 一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	年次報告書P59~62参照(文化事業一覧) ①公民館まつり ・養正公民館まつり 展示部門 900人 ステージ部門 500人 ②地域意識醸成事業 ・夏休み小学生講座4コース(多治見工業高校との共催) ・めざせ吹奏楽の星(多治見高校との共催) ・ふれあいランチタイム(養正校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・防災を考える日(養正校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・サンタからのおくりもの(養正校区まちづくり市民会議との共催) ・もちつき&カルタ取り大会(養正校区まちづくり市民会議との共催) ・もちつき&カルタ取り大会(養正校区まちづくり市民会議との共催) ・星ケ台の森づくり(美坂保育園・養正幼稚園との共催)	仕様書以上 14点	・地域団体との連携や、文教地区という利点を活かした学校との連携で子どもから大人まで交流できる事業を多数実施することができた。 ・特に、新規事業として、地域で一番関心の高い「防災」について体験学習の場を設け、今後の地域のありかたを考える機会となったことはとても意義がある。	14,5
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点) 15		内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	年次報告書P59~62参照(文化事業一覧) ・ひよこのひろば(子育て支援) ・養正こども大学(全6回) ・お茶の時間ですよ(毎週月曜日) ・養正公民館出張サロン(滝呂台)27回 ・養正元気サロン(全23回) ・養正まるごと大学(全10回)ほか	期待以上 14点	・文教地区としての利点を活かし、幼稚園から高校まで巻き込んだ講座を実施することができた。 ・出張事業として、市立公民館がない地域での交流の場づくり、自主活動のきっかけづくりを実施することができたことは、先進的な取り組みであり、市の施策ともマッチしており、大変評価できる。	14
	(1)施設管理業務の実 施状況(10点)	①清掃		年次報告書P56(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②保守・点検	(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) り:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施	適正(普通)2点	適正に実施されている。	
		③保安・警備		機械警備業務を委託して実施(毎日)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④小規模修繕		年次報告書P57(有償修理の内訳) 有償修理 全24件 総額 447,867円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		特になし	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		①文書管理		市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
投管理状 点)		②環境への配慮	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あ	 館内及び敷地内、第二駐車場の見回り点検(毎日3回実施) 第二駐車場の定期的な除草作業の実施など 節電、暑さ対策 各部屋への空調設定温度を、冷房28℃、暖房19℃で表示 体感ー3℃ミストファン、扇風機を利用者へ貸出 ゴーヤ、朝顔で緑のカーテンを育成 熱中症予防として麦茶の無料提供 期間:6月~10月 	期待以上 3点	定期的な館内、館外見廻りをしている。 光熱水費の削減につながった。(電力減量 5,196kwh、ガス減量 5.3㎡)	

		③パリアフリー	②5項目の合計点とする。	1. 車イスの設置と定期点検 2. 南出入り口のスロープの更新 3. 東側駐車場へ障害者用スペースを確保 5. 動線の確保(ロビーのチラシ机を撤去) 6. トイレの洋式化、手すり設置、身障者トイレの改修…大規模工事	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④備品管理		小さな故障や不具合を発見し、対処できるよう、職員全員で点検を行っている。 毎日の点検や利用者からの声も反映しながら、優先順位をつけて更新を行っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		5個人情報保護		多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑥事故等への対応	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び 0 事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不 備あり:△1点)	なし	事故なし・対応に不 備なし 0点		0点
3 当該施設の約 (5点)	圣営状況	①事業収支	5 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、 105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入20,678,040円÷支出18,381,957円=112%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点
	(1)市民・利用者の声 の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10 期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・高齢者から和室に関する要望として①和室の洋式利用②式台壁面への手すり取付要 望があった。⇒26年度で検討し対処する ・古典文学に関する定期講座の立ち上げ⇒26年度の事業として実施する	適正(普通) 7点	要望に対して、迅速かつ適正に対応している。	7点
		②苦情対応	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1 5 点 ※苦情なしは4点とする	屋外に設置されている自動販売機前の側溝に穴があるため、硬貨が落下した際に拾い あげることができない。⇒市道路河川課を通じ、蓋を取り付けた	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対して、迅速かつ適正に対処している。	4点
より良い施設 運営のため の取組 (30点)	め (2)より良い施設運営·事業実施のための提案·姿		提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通 未満~物足りない:8~0点	【今後の提案】 ・養正公民館モニター・・・幅広い世代の地域住民をモニターとし、現状や今後の公民館のあり方について活発な意見交換をしている。 ・地域連携・・・25年度実施の「防災を考える日」を今後も継続し、防災・減災でつなぐ人と地域、顔の見える関係づくりを地域と連携して推進します。 ・出張事業・・養正公民館から離れている地域住民のニーズに寄り沿った事業展開を図り、地域全域の活性化および新規利用者の拡充に努めます。 ・親育ち4.3.6.3・・地域ボランティアの育成を図り、特に小学生の放課後の有意義な過ごし方に対応した事業を進め、公民館として地域ぐるみの青少年健全育成に寄与する事業を展開します。	期待以上 14点	・モニター制度を設け、利用者以外の人との意見交換をし、公民館のあり方を模索している。 ・地域全体で、地域課題に取り組むことは大変意義があり、今後も期待したい。・公民館のない地区への出張講座は、多治見市の施策ともマッチしており、今後も期待したい。	14点
	(1)報告書類の提出状況		提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 0 一部遅れ・不備あり(軽微): △1、一部遅れ・不備あり(中程度): △2、一部遅れ・不備あり(それ以下): △3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点
5 (減点方式)) (2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以 外)等		指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 0 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	5	指示等なし・対応等 が期待どおり 減点 なし		0点
							合計87点
合計			【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下		全体的な評価 ・新規事業として、市立公民館がない滝呂地区で出張事業を行い、地域交流を活性化させ、養正公民館の利用者拡大にもつながった。 ・新規事業として、地域全体で地域課題「防災を考える」を題材にした講座を実施し、地域の幼・力を考える良い機会となった。 ・地域の幼・小・中・高校や地域団体と連携し、充実した事業を継続的に実施している。 ・モニター制度を活用し、今後の公民館のあり方を検討することができた。 ・設備の故障等に対しては迅速な修繕を行っている。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	極めて良好	